

4~3 0074

四三 受信一六五五 譯了一九二〇 電〇一九一二 作戰概〇
開始一七二〇

作戰緊急

● 沖繩根



● ●

沖繩根の除第一基地。第二十七魚雷隊。
第二掃蕩隊

機密第〇三一三一四番電

電令作第十號

六 昨夕殘波岬北方眞榮田ニ上陸セルヲ以テ本日東進シキン武灣ニ

進出入算極メテ大ナリ

ニシン隊ハ今夜成ルベク速ニ一艇隊ヲ出撃セシメ索敵攻撃セシムベシ

三 敵ノ奇襲ニ對シ遠哨兵ヲ配シ嚴戒兩情況ニ依リ陸軍部隊ト合同攻撃
ノ準備ヲ完成スベシ。

通二一〇 天日(九八三〇)佐二放 渡邊(雨 谷)

4~3 9200

四 三 受信一四四八〇 譯丁一四五五 電〇一七五三 作概〇



● 佐領區敵情着信艦所

● 石垣島警備隊

機密第〇三一四四五番電

敵飛行機陸軍飛行場銃爆中。 一二四二

通二〇四三 於十四(九八三〇KG) 佐二放 關根(雨谷)

4-3

緊 急

四三 設始一八五〇



指 宿 航 空 基 地



博多空。鹿屋航空基地

機密第〇三一三〇番電

宛 第八〇一航空隊司令

二日ノ作戦機四機中渡邊上飛曹杉江二飛曹ノ他三機一〇三〇迄ニ歸還ス
損傷アリ。

籍二一七〇 呂一〇七七(七四六〇KG)佐領部隊 大石(福田)

四三 受信一六一七〇

了二八二〇 電〇二五二四

作紙本〇

指宿航空基地

緊急

九五一航空隊P・左領

五航空隊隊口

傍

機密等〇三一〇四七番電

二分ノ二

他二二四六慶一一八連ニ於テ敵機ヲシキモノヲ認メテ 四番線機基
地ノ二六〇度九七連ニ於テ敵味方不明ノ及發一機(進行方向南東)
ヲ發見五番線機〇三一〇發進敵情ヲ得テ左端附近天候晴靜邊界二
〇軒。

「電信誌 本誌二分ノ三 既配布」

二六四七 呂一七四六〇〇 佐賀海上 冷亦(日中)

4-3

航空本
受信一六〇〇
開始一六〇〇
指宿航空基地



佐世保鎮守府、九五航空隊

五航空艦隊 P

機密 〇三一〇四七番電

二分ノ一

九五空指宿派遣隊戰鬪速報(四月三日)
電探三機イニ哨區東側三番線機〇三〇〇發進〇六一五基地ノ三六度
一五五埋ニ於テ潜水艦ラシキモノ探知續イテ望遠鏡ヲ發見攻撃六番二
發油湧出^ルヲ認メタルモ效果不明。

〔電信課註 本電二分ノ二未着〕

七四六〇KC(佐藤陸上)

通二六六九 呂一〇ケ七

渡邊(増田)

4-3

作戰緊急

開始一五一五

鹿屋航空基地



第一機動基地航空部隊天作戦部隊戰闘概報着信機所

機密第〇三一〇四二番電 三分ノ一ニシテ

一、四月二日夕刻ヨリ三日黎明ニ亘リ沖繩周邊敵艦船攻撃ニ於テ現在迄ニ

判明セルモノ左ノ通

爆戰特攻(五〇番四)四機一六一〇發進一八三三ヨリ一八四八ニ夫

空母並ニ戰艦又ハ巡洋艦突入ヲ報セルモノ三機他ノ一機モ敵信ニ

依リ突入確實ニシテ全機成功セルモノト認ム

二、三日〇〇〇〇ヨリ〇一四〇迄ニ重爆八陸攻六天山四(喜界島中繼) 水爆(古仁屋中繼)銀河四發進主トシテ沖繩敵上陸地點附近ノ敵 通一九七〇、二〇〇一呂一五ケ七(七八七五K)一RFB放 片山、ヒグチ 久志野(雨谷)

攻堅ス

- 三、戰果 (爆戰特別攻堅隊及水爆隊ノモノヲ含マズ)
 - 轟沈巡洋艦二 擊沈巡洋艦一 驅逐艦一 戰艦又ハ巡洋艦一 擊破特空母一 巡洋艦三 戰艦三 大型輸送船一
- 四、未歸還爆戰四 重爆二 天山一 銀河二 外調査中。

至急

四三 受信一七四〇
 靜始一八一〇

譯了一八三六 電〇一八三六 作 概

傍

機密第〇三一〇三七番電

局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長
局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長
局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長
局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長
局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長
局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長
局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長
局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長	局長

七〇六空戰圖概報

- 一、陸攻六機〇一〇〇 鹿屋發進那霸周邊ノ敵艦ノ攻撃ニ向ヒタルガ
- 一〇〇〇 迄ニ字佐ニ歸投セルモノ一機
- 二、戰果〇三〇 九那覇西北二〇哩附近ノ巡洋艦ニ對シテ雷擊效果確認シ得ザリシモ直後火柱ヲ認ム他ノ一機ヨリ〇三一六攻撃終了巡洋艦一轟沈ノ電アリ其ノ他不明。

通二一四三 呂一Bケ七(七八七五E)一KFGB放 相澤(雨 谷)

4~±3

四三 受信一二四一 了二三三〇 電〇一七二一 作訓

作戰緊急

● 鹿屋航空基地



● 第一機動基地航空部隊戰術概報着信艦所

機密第〇三一〇三四番電

一五〇〇 天戰訓速報(四月三日〇八〇〇)

四月二日夕刻ヨリ三日黎明ニ亘ル攻撃ニ於テ敵ハ各艦毎ニ煙幕ヲ展張
ル風上ヨリノ攻撃ハ視認容易ナルモ風下ヨリノ攻撃ハ困難ナリ

通一九四二 呂一〇七(七八七五KC) 一KFGB 藤野(雨谷)

4-3

鹿屋空基地

作戰緊急



機動基地航空部隊戦闘報着信監所

機密第〇三一〇二七番電

六分ノ一、二、三、四、五、六

ムル

一 K F G B 天敵闘報 (四月二日一六〇〇)

一 四月一日彩雲二機ヲ以テ徳之島並ニ沖繩ヲ中心トスル半径五〇哩

圏ヲ夫々搜索一六〇〇地點ユツ三ツニ於テ空母四隻特設航空母艦

四隻ヲ含ム敵大部隊ヲ發見陸上攻撃機四機ヲ以テ夜間索敵接觸ヲ

實施スルト共ニ攻撃機隊可動全力ヲ以テ攻撃準備二三〇〇ヨリ〇

二二〇ノ間ニ於テ都井岬ノ一〇〇度七〇哩附近及一七〇度一五〇

哩附近及二〇〇度二〇〇哩附近ニ敵部隊ヲシキモノヲ探知セルモ

前後ノ状況ニヨリ目視發見ニ依ル地點「メエ三ツ」ノ空母一戦艦

通一九七七
一九七八
二〇〇三
二〇〇八
二〇一四

超二〇一四

三月廿七日(七八七五五) K F G B 収

藤野(島田)

如ク水柱上リテヨリ炸裂スル肉痛上魚雷
命中ノ火柱ニ酷似スルヲ認メテリ。

800

一 予言△敵部隊ニ對シ攻撃ヲ指向セルモ敵ヲ見ズ前者ハ敵ノ電波探信儀偽觸及機上電探使用上ノ缺陷ニ基クモノニシテ後者ハ島嶼誤認ニ因ル敵情ナルコト判明

二 戰訓 夜間索敵必成上電波探信儀^偽ニ對シ次ノ如キ對策ヲ至急實施ノ要アリ

- (1) 低高度目視確認
- (2) 五六、五六、ノ裝備
- (3) 逆探裝備及夜戰ニ對スル參考事項

(1) 列島線並ニ味方機航路上相當廣範^{四ノ警戒}

(2) 航空燈ハ點灯シタルマ^マ橫線追尾ニ入ルヲ常套手段トスルモ航空燈ヲ消燈前上方攻撃ヲ加フルモノアリ照明燈ヲシキモノヲ點ジテ近接シ消燈後攻撃ヲ加フルモノアリ^曳照明燈ハ使用セザルモノノ如シ

(3) 艦船ヨリノ射撃ニ對スル參考事項 照彈射撃ヲ實施セルモノノ如ク水柱上リテヨリ炸裂スル^數關係上魚雷命中ノ火柱ニ酷似

開始 三三四 門 三三四 電 〇一六九四 作 概

佐領區敵情着信艦所
宮古島警備隊

機密第〇三二〇二番電

戰報第二號

永上偵察機二機戰團機四機ノ誘導ニ依リ本島東岸旋回墜搭乘員救助ヲ試ミタル模様ナルヲ南方擊退〇九二〇戰艦聯合七〇機飛來飛行場海岸各所銃爆擊旋回中。

一九九〇 於一四(九八三〇)佐二放 山本(様) 澤()

4-3 800

4~3

四 三 受信二二三二 開始二三一八 終了二三三五 電〇一九五二 作 概〇

● 鹿屋航空基地

● 宮古航空基地

● 石垣航空基地・喜界航空基地

機密第〇三二〇二一香電

○七〇〇ヨリ一〇〇〇迄戦爆延一〇〇機ノ來襲陸海軍飛行場格納庫
附近ヲ銃爆撃視界良好ナラズ
敵機ハ東經一五〇度方向ヨリ概テ同方向ニ避退ス。

通二三七〇 於十五(七八七五K)一KFGB放森(土谷)



● 聯合艦隊

● 第一、第五各航空艦隊

機密第〇三〇九一四番電

發 六航軍三月二十九日以降四月二日迄ニ於ケル當軍戰團概況

一、攻撃(隊)ニ依ル主要ナル戰果擊沈C又ハ大型D二大型T五艦種不詳二擊破D一丁一艦種不詳一損傷未歸還十七炎上

二、四月三日實動兵力戰團機八十八機百偵二襲擊八重燃擊機十六特別攻擊隊戰團機六十四機襲擊四十百偵七。

一、一九七六 呂一B、夕七、

B. (佐孫 福室(福田)

四 三 開始一四一五九 聯丁一八〇五 〇一八四五 林

● 第六航軍派遣通信隊

開始 一五

至 急

喜界航空基地



申良航空基地
鹿屋航空基地

機密第〇三〇八二三特冠

- 一、發進豫定二機發進セ
- 二、攻機參加機二機燃料補給上〇三五五外一機〇五二五
申良在馬山四機
- (内一機K二五二)完備。
- (東函註 本館誤字極多)
- 通一九二六 才一五七八七五(K) 一KFGB放
清水(田中)

4-3

四 三 開始 〇〇六五七 〇〇六四七 〇〇一四一四 作 概 〇

作戰緊急



● 天一號 作戰部隊

機密第 〇三〇三一七 番電

一八三〇 視界内敵艦船狀況

中飛行場ヨリ 那覇港外

〇四〇一〇〇一八五約一二〇 小型舟艇多數ニテ 揚塔中、薄暮 艦艇ニテ

輸送船附近 煙幕 展開開始。

一 註 機密第 〇二一九四六 番電 作成換

一七九〇 天二日 (四九一五) 佐三放 小野寺 (田)

緊急

傍

天一號作戰部隊

● 沖

● 組

● 根

● P

機密第〇三〇一―二番電 三分ノ一、二三

一、北中飛行場方面ノ敵ハ朝來北飛行場キ名マキハラ大ク廻ゼウ地
玉ヨ勢北谷ノ線進出中ニシテ特編一箇聯隊ハオンノウムヲ以西
高地周邊障地ニ歩兵一箇大隊ハコ屋袋 周邊既設障地ニ據リ戰

二、上陸正面ノ敵艦艇主力ハ逐次南下シBORO一〇數隻驅逐艦一〇數隻

ヲ以テ大山那覇小祿西方一〇軒附近ヲ游弋城間天無島小祿附近朝

來周邊南方艦砲射撃ヲ加ヘアリテ牧港方面ハ敵ノ上陸ヲ警戒シアリ

三、濠川方面ニ於テ〇八〇〇距離一軒ニ近接セル敵空母群ハ〇八三〇
頃ヨリ退避セリ 砲口峻烈ナラマ。

通一七五八。一七五〇。一七六五 天二日ケ六(四九一五七)佐酒日野原・富永千葉
(標)